

業績書（教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 号関係）

氏 名	原田 鉦一郎	学 位	博士（地球環境科学）
担当授業科目	物理学IV		

1 経歴，学会及び社会における活動等

<経歴> 2000年4月-2004年3月 宮城県農業短期大学 専任講師 2004年4月-2005年3月 宮城県農業短期大学 助教授 2005年4月-2007年3月 宮城大学食産業学部 助教授 2007年4月-2017年3月 宮城大学食産業学部 准教授 2009年4月- 現在 宮城大学大学院食産業学研究科 修士課程 専任准教授 2010年4月-2011年3月 アラスカ大学フェアバンクス校 客員研究員 2012年4月-2017年3月 山形大学地域教育文化学部 非常勤講師 2017年4月- 現在 宮城大学食産業学群 准教授 2022年4月- 現在 日本大学工学部 非常勤講師				
<学会活動> 2001年5月-2003年4月 日本雪氷学会 編集委員 2005年5月-2009年4月 日本雪氷学会 電子情報委員 2005年5月-2012年4月 日本雪氷学会 編集委員 2007年5月-2015年4月 日本雪氷学会 広報委員 2011年5月-2015年4月 日本雪氷学会 理事 2015年5月-2017年4月 日本雪氷学会 事業委員 2019年5月-2023年4月 日本雪氷学会 理事				
<社会活動> 2005年10月-2006年3月 (社)農林水産技術情報協会「平成17年度融合新領域研究 戦略的アセス調査（技術評価）：電磁波による土壌環境、灌漑モニタリング技術 のアセス調査」委員会委員				

2 著 書

著 書 名	単著・共著の別	発 行 所 名	刊行年月日	備 考
Applied Geophysics in Periglacial Environments (周氷河環境での応用地球物理)	共著	Cambridge University Press	2008年10月	

3 学術論文等

学術論文等の名称	単独・共同の別	発表雑誌等名	発行年月日	備考
みやぎ蔵王えぼしスキー場における冬季土壌環境のモニタリング	共同 (佐々木、原田、伊吹)	東北の雪と生活	2014年9月	
Vegetation and Permafrost Thaw Depth 10 Years after a Tundra Fire in 2002, Seward Peninsula, Alaska	共同 (Narita, Harada et al.)	Arctic, Antarctic, and Alpine Research	2015年9月	
Spectral indices for remote sensing of phytomass, deciduous shrubs, and productivity in Alaskan Arctic tundra	共同 (Kushida, Harada et al.)	International Journal of Remote Sensing	2015年4月	
Geomorphological and geochemistry changes in permafrost after the 2002 tundra wildfire in Kougarak, Seward Peninsula, Alaska	共同 (Iwahana, Harada et al.)	Journal of Geophysical Research	2016年3月	
北海道における冬季土壌凍結深の測定を通じたアウトリーチ活動	共同 (原田ら)	北海道の雪氷	2017年9月	
北海道の土壌凍結深の測定：2011～2017年冬季	共同 (原田ら)	東北の雪と生活	2018年9月	
積雪と地温・土壌凍結との関係の定量化に関する研究	単独	平成30年度克雪技術研究協議会受託研究報告書	2019年3月	
北海道の土壌凍結深の測定：2011～2019年冬季	共同 (原田ら)	東北の雪と生活	2019年9月	
Database for ground temperature and freezing depth in Japan	共同 (Saito, Harada et al.)	Polar Data Journal	2020年3月	

多点地温観測による土壌凍結深の推定－道東地方における事例－	al.) 共同 (曾根、原田)	北海道の雪氷	2020年9月	
北海道の土壌凍結深の測定：2011～2020年冬季	共同 (原田ら)	東北の雪と生活	2020年9月	
北海道における土壌の凍結深の測定を通じたアウトリーチプログラムの実践	単独	極地	2021年9月	
北海道における土壌凍結深の分布	共同 (原田ら)	北海道の雪氷	2022年9月	

4 学会発表等

発表課題の名称	単独・共同の別	発表学会等の名称	発表年月日	備考
Detection of surface and subsurface conditions in permafrost area after wildfire by using satellite images, Seward Peninsula, Alaska	共同 (Harada et al.)	4th European Conference on Permafrost	2014年6月	
Frost tube outreach program in Japan	共同 (Harada et al.)	4th European Conference on Permafrost	2014年6月	
土壌凍結深の測定を通じたアウトリーチプログラム(3)	共同 (原田ら)	雪氷研究大会	2014年9月	
Surface and subsurface conditions and satellite images in permafrost area after wildfire, Seward Peninsula, Alaska	共同 (Harada et al.)	4th International Symposium on the Arctic Research	2015年4月	
土壌凍結深の測定を通じたアウトリーチプログラム(4)	共同 (原田ら)	雪氷研究大会	2015年9月	

Outreach program by measurements of frost depth in JAPAN	共同 (Harada et al.)	Fall Meeting, American Geophysical Union	2015年12月
Frost depth outreach program in Japan	共同 (Harada et al.)	11th International Conference on Permafrost	2016年6月
土壌凍結深の測定を通じたアウトリーチプログラム (5)	共同 (原田ら)	雪氷研究大会	2016年9月
Frost Tube outreach program in Hokkaido, JAPAN	共同 (Harada et al.)	2nd Asian Conference on Permafrost	2017年7月
土壌凍結深の測定を通じたアウトリーチプログラム (6)	共同 (原田ら)	雪氷研究大会	2017年9月
Measurements of seasonal frost depth by frost tube in Japan	共同 (Harada et al.)	Fall Meeting, American Geophysical Union	2017年12月
土壌凍結深の測定を通じたアウトリーチプログラム (7)	共同 (原田ら)	雪氷研究大会	2018年9月
北海道における土壌凍結深の測定－2011～2018年冬季－	共同 (原田ら)	雪氷研究大会	2018年9月
Frost depth in Japan during the winter season from 2011 to 2018	共同 (Harada et al.)	Fall Meeting, American Geophysical Union	2018年12月
土壌凍結深の測定を通じたアウトリーチプログラム (8)	共同 (原田ら)	雪氷研究大会	2019年9月
Frost depth measuring program in Japan	共同 (Harada et al.)	1st Southern Hemisphere Conference on Permafrost	2019年12月

土壌凍結深の測定を通じた アウトリーチプログラム (9)	共同 (原田ら)	雪氷研究大会	2020 年 11 月	
Frost depth in Japan during the winter season from 2011 to 2020	共同 (Harada et al.)	Fall Meeting, American Geophysical Union	2020 年 12 月	
土壌凍結深の測定を通じた アウトリーチプログラム (10)	共同 (原田ら)	雪氷研究大会	2021 年 9 月	
土壌凍結深の測定を通じた アウトリーチプログラム (11)	共同 (原田ら)	雪氷研究大会	2022 年 10 月	
土壌凍結深の測定を通じた アウトリーチプログラム (12)	共同 (原田ら)	雪氷研究大会	2023 年 9 月	

以 上